

■豊かな人生のために 幼児教育を考える	2
■キュービックプラン21	7
■ ^{えと} 干支の絵馬	8
■女性懇話会のお知らせ	9
■ポスター＆グラフコンクール	10
■ ^{表通り 豊通り} 蒸気機関車に魅せられて	14

川越まつり・夜のひっかわせ(平成4年・仲町交差点)



豊かな人生のために

幼児教育を考える

芸術や自然の美しさに感動したり趣味やスポーツに打ち込んだりできることは、人生を豊かにします。豊かな心をはぐくむためには、幼児期からの教育が大切です。人間は、生まれから周囲のさまざまなものによって知識や経験を養い、成長していきます。しかし、それらは、ひとりでに身につくものではなく、家庭や学校、社会の中で学ぶことによってはぐくまれるものです。そして、学ぶということは、生きているかぎり続きます。幼児教育は、人が人として成長し、生きがいを見いだし、幸せな人生を過ごすための出発点。言いかえれば、生涯教育の入り口といえます。

幼児を取り巻く社会環境

「三つ子の魂百まで」ということは、幼児期に培われた人間性の重要性を訴えています。つまり、幼児期の環境や体験が、その後の成長に大きな影響を与えることを意味します。親の愛情を一身に受け、豊かな自然に触れ、十分に遊び場の減少などがあげられます。

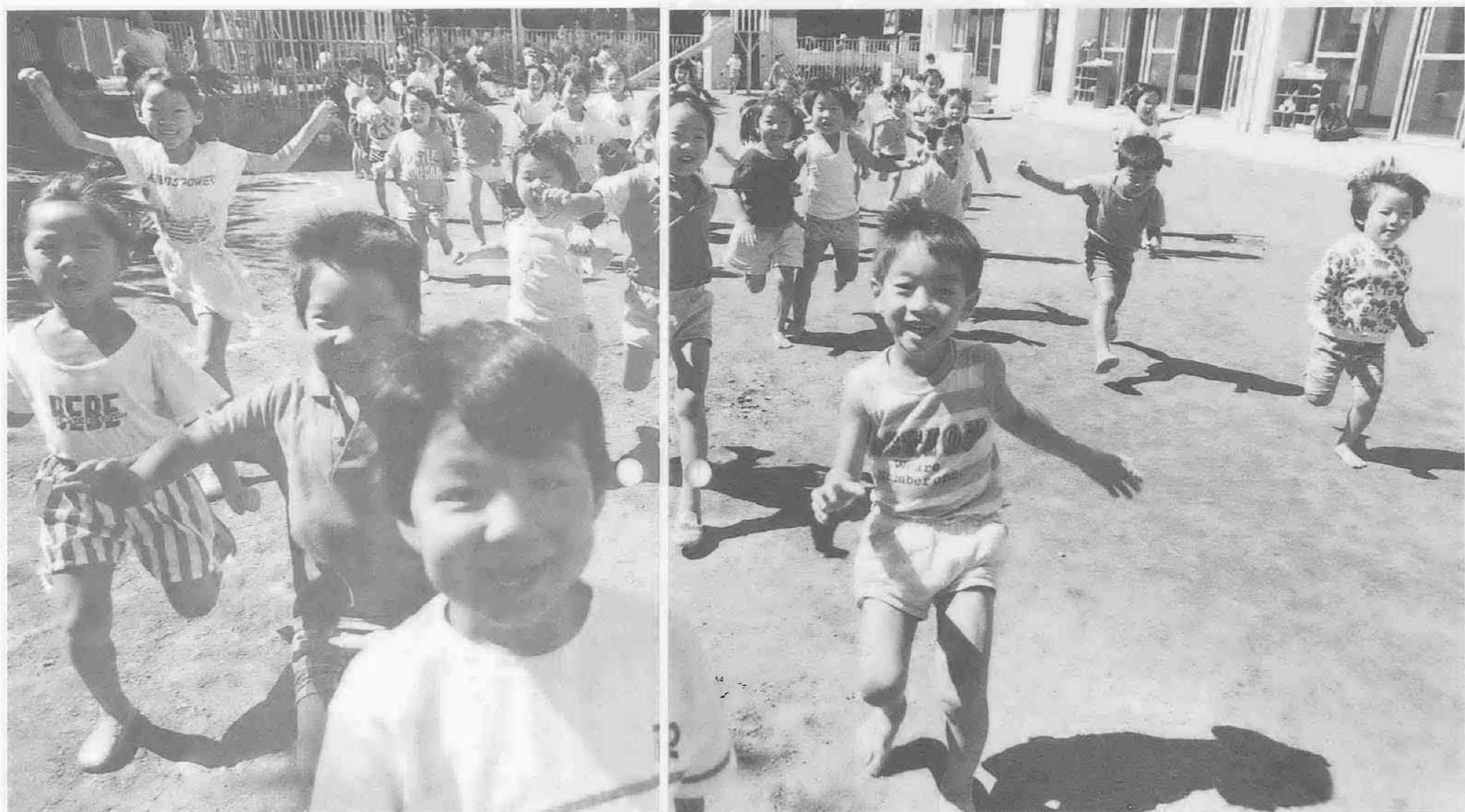
もう一つには、早期教育の要望があります。文明の高度化、複雑化、子どもの発達が加速度化していることなどに比例して、幼児教育を早く始めることを望む家庭が増えている実態があります。さらに、成育に必要な環境を整えなくてはなりません。思い切り遊べる空間や遊具、情操教育のための動植物やおもちゃが必要ですし、複雑な社会では教育や保育に専門的な知識や技術が要求されます。

これらが満たされたとき、幼児期の成長に必要な環境が整つたといえるのではないでしょうか。

家族化による家庭の育児力の低下、出生数の低下による兄弟や友達の減少、都市化や開発による身近な自然や遊び場の減少などがあげられます。

もう一つには、早期教育の要望があります。文明の高度化、複雑化、子どもの発達が加速度化していることなどに比例して、幼児教育を早く始めることがこの時期の教育、保育の本質であることは言うまでもありません。幼児期の教育は、人間教育、生涯教育の最初の段階であることを、忘れないでください。

なお、どんな幼児教育の場であれ、それが愛のある風景であってほしいものです。



すぎうらひろし
杉浦宏さん
(70歳・下新河岸)

川越市幼児教育振興審議会会長
東京国際大学教授

幼児教育の重要性

幼児期（1歳半～6・7歳）は、未分化の発達段階にあたります。この時期には、将来のさまざまな発達への芽生えが見られます。それだけに人間性の好ましい発展にとってきわめて重要です。

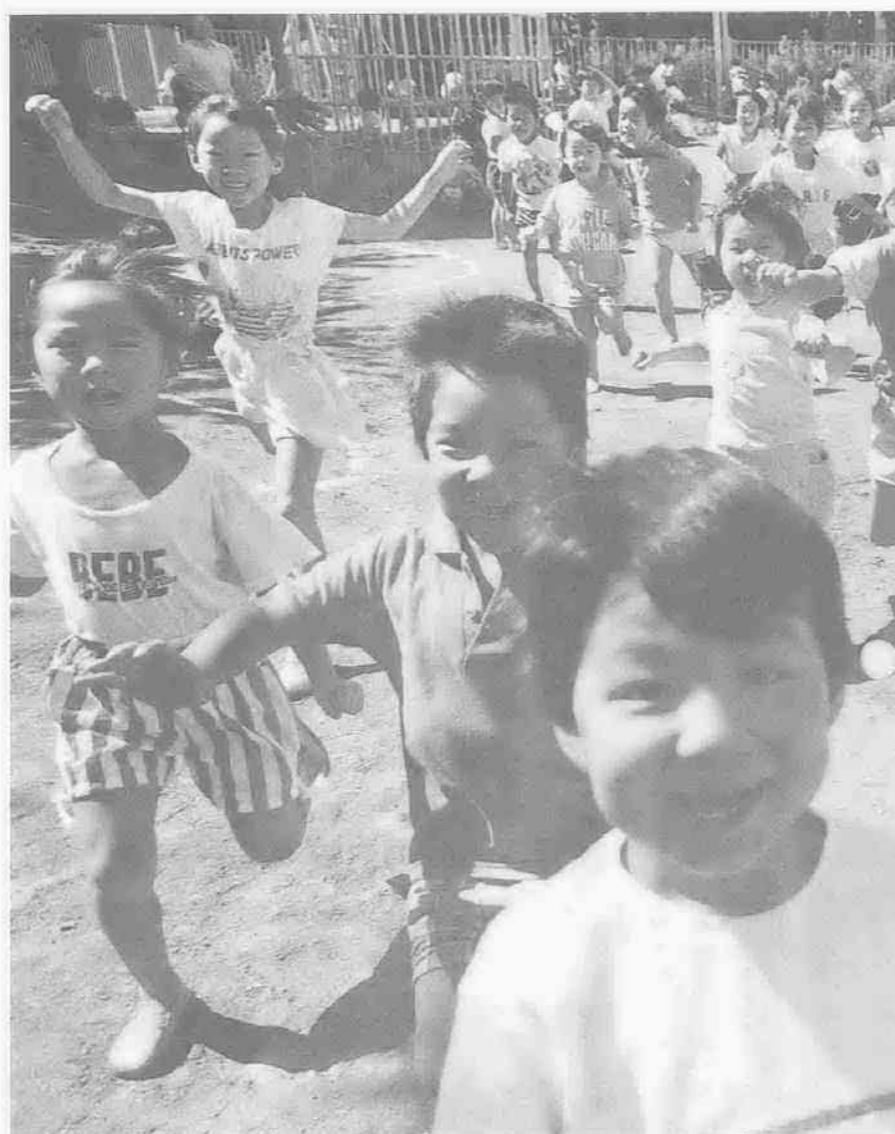
この段階で特に注目したいのは、情感的世界での自己形成です。この過程で幼児の身体的・知的（言語的）発達が行われます。3歳を過ぎるころからは、社会生活=友達との交わり=への要求が強くなるので、集団生活の場を提供する教育的配慮が必要になります。こうした幼児の諸発達を助成するところに、幼稚園や保育園の存在意義があるといえます。

さらに、この時期の自我意識の現れも、見逃せません。第1反抗期（2～4歳）を過ぎると、意志の働きが見られるようになります。これを経過して、自己の環境への適応のために、意志と結びついた課題意識が生まれてきます。ここにきて、幼児は小学校教育を受ける準備が整ったことになります。

また、この時期は、基本的な生活習慣を身につける、いわゆるしつけの段階です。生活習慣の獲得により、自己と環境の滑らかな調和も可能となり、自立への自信がわいてきます。

幼児期は身体的・知的・情緒的・社会的発達の出発点であり、それを適切に導くことがこの時期の教育、保育の本質であることは言うまでもありません。幼児期の教育は、人間教育、生涯教育の最初の段階であることを、忘れないでください。

なお、どんな幼児教育の場であれ、それが愛のある風景であってほしいものです。



ヘレン・ケラーの 幼児体験

「見えない・聞こえない・話せない」という三重苦を克服したヘレン・ケラーの話は、「奇跡の人」としてあまりにも有名です。

ヘレンは、一歳八ヶ月ごろまでは普通に成長し、きわめで早熟で、生後六ヶ月ごろにはすでに片言を話したといいます。三重苦の克服に、その恵まれた素質が役立ったのでしょうか。もちろん、サリヴァン先生の献身的な努力も、奇跡を呼ぶ大きな力になつたことは言うまでもありませんが、それまでの成長を見逃すこととはできないと思われます。

ヘレンが後年、「あの透き通るよう青い空」という表現を用いたことに、單なる決まり文句にすぎないと言う人もいます。しかし、ヘレンが自分の言語獲得過程について、何か忘れられていた感覚を思い出した」と話していることは、きわめて重要なことです。

これまでの成長を見逃すこととは、きわめて重要なことです。ヘレンは、目は見えなくとも、一歳八ヶ月までに獲得した心の目は失わなかつたと考えられます。幼児期に培われた体験が、後々まで影響を与えるというあかしかもしれません。



山崎良子さん
(57歳・小仙波町2)
川越市幼児教育振興審議会委員
川鶴保育園園長

心と体を育てる教育

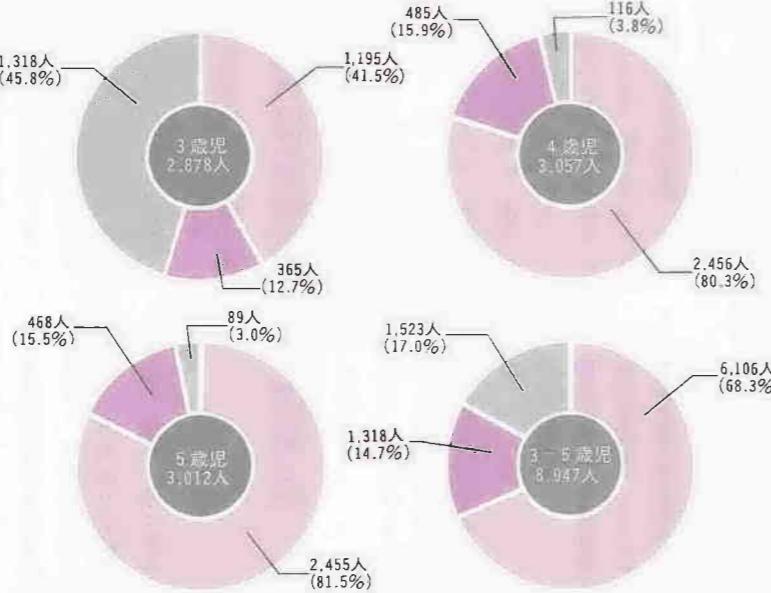
保育園は、父母の労働その他の理由で、家庭での保育に欠ける乳幼児の保育を行い、原則として午前8時30分から午後5時まで、特例として午前7時30分から午後6時30分までを保育時間としています。その時間内に、保護者は子どもの送り迎えを行います。

幼稚園と異なり、日中のほとんどを集団生活の中で過ごします。ですから、保育には十分くふうを凝らし、養護の部分と幼児期に身につけるべき教育の両面から、年齢や発達を考えて保育内容が立案されます。

できるだけ具体的な体験を通じ、子ども自身が積極的に楽しく、多くの要素を体感できる「散歩」を大切にしています。心の開放や社会性、知識、認識、イメージの拡大などを引き出し、健康な体力づくりも含めて、園内の活動に結びつけます。

川越市立保育園の共通の「子ども像」として、
命を大切にする子
バランスよく食べ、よく眠る子
ともだちを大切に、仲よくあそぶ子
考えて行動できる子
創造性豊かな子
見通しを持ってやりとおす子
ものごとに感動できる心豊かな子
 を掲げ、父母と両輪となり、保育活動を展開しています。

表I 市内の3~5歳児の就園率(平成5年5月1日)



■幼稚園 ■保育園 ■未就園児

*幼稚園の就園児童数には、市外幼稚園に通う児童を含んでいます。

幼児教育は本来、家庭で行われてきました。しかし、先に述べた現代の社会環境は家庭での教育を困難にしており、多くの家庭が幼児の保育や教育を受け入れてくれると施設を望むようになってきました。そうなると、幼稚園や保育園などの幼児教育機関の振興が必要となります。

文部省が平成三年に定めた第三次幼稚園振興計画では、平成三年度から十三年度までに、入園を希望するすべての三~五歳児を就園させることを大きな目標に掲げています。

表Iは、平成五年五月一日現在の市内の三~五歳の幼児の就園率をグラフに表したもので、三~五歳の幼児八千九百四十七人のうち

高まる幼児教育機関への期待

ねもと
根本スズ子さん
(60歳・安比奈新田)

川越市幼児教育振興審議会委員
かすみ幼稚園園長

ことばは生涯教育の基礎

3~5歳を対象として教育を行っている幼稚園では、年齢の発達に見合った教育のあり方を考えています。楽しい行事や遊びによる生活を通して、感じる心を豊かにし、周囲の状況を自ら取り入れて、自発的に物事に取り組む意欲や態度を育てていきます。先生は、ひとりひとりにかかわり、その子なりの個性を持って心身の成長がなされるように、援助や指導を行います。

また、幼稚園は、幼児が集団生活をする場です。みんなの生活の中で親しみ、共に慈しむ態度や助け合い、正しい判断力、創造力、協調性を育てていきます。友達とのけんか、すばらしい発見、おもしろかった遊び、充実感、満足感などは、クラスに集まつたときの話題になります。特にことばは、この時期の重要な教育内容です。「人の話を聞く」「聞いて考える」「考えを話す」ということは、生涯教育の基礎になります。そのほか絵本など文化との出会いや音楽、体育、造形、劇的活動などの表現にも力を入れています。

このような幼児にふさわしい生活の展開によって、心身の調和のとれた発達を促すように教育しています。

川越の私立幼稚園では、このほかに園の独自性を保ちながら、幼児たちの育成に努めています。

表II 市内の3歳児の就園率推移

	就園児		未就園児
	人	人	人
昭和55年	1,112人 (26.5%)	3,084人 (73.5%)	4,196人
60年	1,054人 (29.0%)	2,580人 (71.0%)	3,634人
平成元年	1,358人 (42.1%)	1,867人 (57.9%)	3,225人
2年	1,325人 (43.3%)	1,732人 (56.7%)	3,057人
3年	1,538人 (51.1%)	1,471人 (48.9%)	3,009人
4年	1,525人 (51.5%)	1,438人 (48.5%)	2,963人
5年	1,560人 (54.2%)	1,318人 (45.8%)	2,878人

幼稚園と保育園

幼稚園は、学校教育機関として、幼稚園と

保育園について見てみます。

- 子どもは豊かに伸びていく可能性をそのうちに秘めている。その子どもが、現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが保育の目標である。
- 十分に養護のいきどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で、子どものさまざまな欲求を適切に満たし、生命の保持、および情緒の安定を図ること。
- 多様な経験を通じて、豊かな感性を育て、創造性を豊かにすること。
- 人への愛情や信頼感を育て自立と協同の態度および道徳性の芽生えを培うようになること。
- 自然などの身近な事象への関心や興味を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うようにすること。
- 日常生活の中で、ことばへの興味や関心を育て、喜んで話すとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えに対する愛情と、信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、

保育園の保育目標

保育所保育指針(厚生省通知)

- 自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培うこと。
- 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培うこと。
- 人とのかかわりの中で、人に対する愛情と、信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えに対する愛情と、信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、
- さまざまな体験を通して、豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培うこと。

幼稚園の教育目標

幼稚園は、幼児期が生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期であることをふまえ、幼稚園教育の基本に基づいて開される幼稚園生活を通して、ための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培うようすること。

(1) 健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培うようすること。

(2) 人への愛情や、信頼感を育て自立と協同の態度および道徳性の芽生えを培うようになること。

(3) 自然などの身近な事象への関心や興味を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うようにすること。

(4) 日常生活の中で、ことばへの興味や関心を育て、喜んで話すとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培うようになること。

(5) 多様な経験を通じて、豊かな感性を育て、創造性を豊かにすること。

(6) ことばは生涯教育の基礎

幼稚教育機関と小学校の連携

「幼稚の発達を考えると、幼稚園・保育園・小学校低学年は、遊びが生活の中心であつたり具体的な体験を通して生活の決まりを身につけています。もし、幼稚園・保育園と小学校の教育方針や内容、方法が無関係であれば、教育効果は非効率的なものになります。また、子どもにとつても幼稚園・保育園から小学校に入ったときに、大きな戸惑いを感じるでしょう。

市教育委員会では、幼稚園・保

幼稚園・保育園・小学校低学年の教育の現状を相互に知ることで、幼稚園・保育園、小学校の先生を対象にした講演会を開くほか、県内でもあまり行われていない「幼・保・小連絡懇談会」を設置しています。このでは、市内の幼稚園・保育園・小学校の先生を対象にした講演会を開催しています。

「幼・保・小連絡懇談会」は、幼稚園・保育園、小学校低学年の教育について審議する「川越市幼稚教育振興審議会」を設置しています。このでは、市内の幼稚園・保育園・小学校の先生を対象にした講演会を開くほか、県内でもあまり行われていない「幼・保・小連絡懇談会」を開催しています。

幼児教育は生涯教育の出発点

人は、だれもが幸せな人生を送りたいと考え、親はわが子の幸せを願うものです。今、日本人の平均寿命は、男性七十六・〇九歳、女性八十二・二三歳という世界一の長寿国。しかし、人間にとつて単に寿命が長いことが、幸福とはいえないでしよう。ひとりひとりが充実した豊かな人生を送つてこそ、幸福な人生といえます。そのため、生涯教育の出発点として幼児教育の重要性はますます高まっています。

まっています。
市では、これからも幼稚園・保育園・小学校の連携を深め、幼児教育の充実を図るよう努めています。
*参考文献
■森川史朗／吉村真理子編『保育内容総論』ミネルヴァ書房
■藤永保『幼児教育を考える』岩波新書
■竹内通夫編著『二十一世紀の幼児教育』風媒社

市内保育園一覧 (平成5年5月現在)

区分	保育園名	所在地	電話番号
市立	中央保育園	小仙波町2-49-11	22-2661
	仙波町保育園	仙波町2-21-19	22-2569
	神明町保育園	神明町64-4	22-2776
	小室保育園	小室309-2	42-2095
	脇田新町保育園	脇田新町18-9	42-7564
	月吉町保育園	月吉町39-1	24-3371
	新宿町保育園	新宿町2-12-13	44-0987
	古谷保育園	古谷上4009-13	35-0888
	古谷第二保育園	古谷上6083-5	35-6037
	南古谷保育園	並木新町16-15	35-4036
	南古谷第二保育園	牛子167-3	43-2767
	高階保育園	藤原町27-6	42-0266
	高階第二保育園	寺尾190-1	45-6696
	高階第三保育園	砂新田1-19-2	46-5240
	大東保育園	豊田本2055-1	43-3210
	霞ヶ関保育園	笠幡4036-4	31-0003
	霞ヶ関第二保育園	笠幡5024-458	32-0397
	川鶴保育園	川鶴2-12-2	33-3017
	名細保育園	上戸315-58	31-1967
	名細第二保育園	小堤662-1	32-6876
法人立	下田保育園	的場北2-12-8	31-0750
	むさしの保育園	霞ヶ関東3-13-8	33-4193
	増美保育園	岸町3-28-1	45-2740
	まきば保育園	大袋732	46-8014
	おおぞら保育園	南大塚1255-1	45-6666
	バンビ保育園	吉田1029	32-9155
	貴精保育園	今福1641	45-1413
	高の葉保育園	砂90-2	44-4080

■川越市内の各幼稚園とも募集要項・入園願書などの配布は10月15日(金)から、入園受け付けは11月1日(月)から行います。期日以前の仮受け付けはできません。■市立・法人立の保育園園児募集については、11月10日発行の広報川越に掲載する予定です。

キュー・ビック・プラン21 自然を生かした新産業文化都市を目指して

「キュー・ビック・プラン21」は、県南西部を構成する川越・狭山・坂戸・鶴ヶ島・日高・川島の六市町が進める計画です。これは、自立性の高い産業都市、文化都市として発展を遂げるため、地域を構成し、互いに助け合いながら効率的に都市整備を進め、魅力ある地域づくりを行つていくことを目標にしています。

キュー・ビック・プラン21は、六市町が互いに助け合い、一つの独立した空間を形成していくことをイメージしています。

講演会と10月・11月のイベント(川越市分を除く)を紹介します。

キュー・ビック・イベント案内

- 第十五回狭山商工祭
- 商品の販売、工業製品の展示・即売、自動車ショールームイベント。
日時：10月24日(日)
会場：狭山市役所駐車場
問い合わせ：狭山市商工課 ☎ 0429-531-1111
- 第四回さやま大茶会
- 抹茶・せん茶の合同大茶会。
日時：11月7日(日)
会場：稻荷山公園(ハイドパーク)
問い合わせ：狭山市自治文化課 ☎ 0429-531-1111
- 第93鶴ヶ島産業まつり
- 市産品の展示・即売、イベント。
日時：11月13日(土)・14日(日)
会場：鶴ヶ島市役所
問い合わせ：鶴ヶ島市社会体育課 ☎ 0471-111111
- 第十三回坂戸毎日チャリティーマラソン
- 「富士に向かって走ろう！」を合言葉に。
日時：11月21日(日)
会場：坂戸市内の公認コース
問い合わせ：坂戸市民スポーツ課 ☎ 0429-891-2111
- 川島町農業商工祭
- 農産物と各種商品の即売。
日時：11月23日(祝)
会場：川島町コミュニティセンター
問い合わせ：川島町経済課 ☎ 0429-831-1331

キュー・ビック・講演会

「自然を生かしたまちづくり」をテーマに、イラストレーター・真鍋博さんの講演会と、ミラージュ弦楽四重奏団のミニコンサート。
希望者は、当日直接会場へ。無料。

問い合わせ：川越市総合政策課 ☎ 内線719

問い合わせ：川越市総合政策課 ☎ 97

問い合わせ：川島町経済課 ☎ 97
市内に住む視覚障害者に理解を持ち、積極的に奉仕活動をしてみたい方は、川越市社会福祉協議会にご連絡ください。

手当：一時間180円

盲人ガイドヘルパーを募集

市内に住む視覚障害者に理解を持ち、積極的に奉仕活動をしてみたい方は、川越市社会福祉協議会にご連絡ください。



10月14日(木)・15日(金)は、川越まつりのための交通規制を行います。詳しくは、9月25日発行の広報川越をご覗ください。

障害者の福祉制度

7

障害福祉課 ☎ 内線874

盲人ガイドヘルパー派遣について

目に障害をもつ皆さんの生活圧を広げ、円滑な社会参加を営むことができるよう、「盲人ガイドヘルパー」を派遣しています。この利用範囲が、平成五年八月から日常生活まで拡大されました。

対象：市内在住で身体障害者手帳一級の視覚障害者

まれませんのでご注意ください。

- ①職業に関すること
- ②通勤・通学に関すること
- ③宗教活動
- ④政治活動
- ⑤個人の遊興、娯楽に関するこ

利用日：日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く日
利用時間：月～金曜日午前9時～午後4時
費用：無料

※ただし、派遣に要する交通費、入場料、食事代などの諸経費は利用者の負担になります。

市内に住む視覚障害者に理解を持ち、積極的に奉仕活動をしてみたい方は、川越市社会福祉協議会にご連絡ください。

手当：一時間180円

川越市役所 ☎ 24-8811

育園、小学校長、学識経験者の代表で組織し、幼児教育の振興について審議する「川越市幼稚教育振興審議会」を設置しています。こ

市内幼稚園(私立)一覧 (平成5年5月現在)

幼稚園名	所在地	電話番号
初雁幼稚園	大手町8-5	22-5385
川越幼稚園	中原町1-5-6	22-5139
ひつじ幼稚園	菅原町23-3	22-1743
川越双葉幼稚園	幸町5-11	22-0396
川越カトリック白鳩幼稚園	六軒町1-17-15	22-1071
ひまわり幼稚園	三久保町16-6	22-2492
あそか幼稚園	小仙波町5-4-2	22-1671
ルンビニ幼稚園	宮元町1-14	22-2538
高階幼稚園	砂新田4-1-1	42-2259
日の丸幼稚園	新宿町2-3-8	42-2041
霞ヶ関幼稚園	霞ヶ関北6-3-1	31-1777
ふじま幼稚園	熊野町13-10	42-7777
長沢幼稚園	鴨田856-2	23-2215
みよしの幼稚園	的場1904-11	32-8870
東光幼稚園	藤間1126	42-3185
ふくはら幼稚園	今福1780-5	43-4216
ひまわり南幼稚園	広栄町14-10	42-4382
かすみ幼稚園	安比奈新田6-1	31-0805
新河岸幼稚園	砂994-4	42-5161
川越あさひ幼稚園	旭町3-20-6	42-6732
川越ひばり幼稚園	寺山466-1	26-0115
岡田幼稚園	古谷上5440	35-0345
のぞみ幼稚園	笠幡2761-1	34-5686
南双葉幼稚園	新宿575	43-1021
川越白ゆり幼稚園	上戸189-9	32-1121
あおば幼稚園	下新河岸65-2	44-3010
ひまわり東幼稚園	郭町2-18-7	24-7950
藤原白百合幼稚園	藤原町22-10	44-5221
川越なかよし幼稚園	今福2721-3	43-4108
第二ひつじ幼稚園	今成797	25-3208
川越第二ひばり幼稚園	笠幡1600-3	32-2413
大鳳幼稚園	池辺195	45-3391
ひかりの子幼稚園	大袋新田181-1	45-9489
川鶴ひばり幼稚園	川鶴3-10	33-2588

平成5年10月10日

西部地域産業文化センター「ラム93」

■テーマ 漢く未来 動き出す都市 カわごえ

—西部地域の将来像を考える—

■基調講演 歴史ある川越のまちづくりと西部産文の果たす役割

土井幸平さん(財都市計画研究所代表取締役)

■パネルディスカッション

コーディネーター 土井幸平さん

パネリスト 関根伸夫さん(環境芸術家)

羽田耕治さん(財日本交通公社調査部地域調査室長)

深海隆恒さん(東京工業大学工学部社会工学科教授)

渋井慶之進さん(川越商工会議所都市開発委員会副委員長)

日時…11月2日火、午後1時開場

会場…西武本川越ペペホールアトラス

定員…先着500人

申し込み…産業文化センター準備室☎45-6019

相談

●市民文化課の相談

一般相談
家庭、社会生活、法令、社会

市民文化課☎内線862

●勤労者福祉サービスセンター☎内線226
福原公民館(電話可)
み:10月18日(月)、午前9時から
定員:先着三十人 経費:五百円(調理実習代ほか)
申込:12月3日のみ午後1時~3時(12月3日のみ午後1時~3時)
対象:市内在住か在勤の勤労者 定員:先着三十人 申込:10月19日(火)、午前9時から
から勤労者福祉サービスセンター(電話可)
ターエ(電話可)

行政相談週間 10月17日~23日
国、県、市、JR、NTT、日本たばこ、公庫、公團、事業団などの仕事について苦情や要望、相談について総務庁から委員会がお越しください。
人がお越しください。

●信託理士会川越支部、埼玉税理士会川越支部共催の相談会。※相談は、関係書類を持って本部へ。
法書士会川越支部、埼玉税理士会川越支部共催の相談会。
問い合わせ:埼玉弁護士会川越支部、

婦人会館の一般相談(毎月第3火曜日) 日時…10月19日、午前10時~正午 電話相談(☎42-6815)も受けています。

13

員:四十五人(抽せん) 経費:千円(バス代ほか) 持ち物:弁当 申し込み:10月20日(水)までにハガキに参加希望者全員の氏名・年齢を記入して財労者福祉サービスセンター

婦人会館☎42-6346 日時:10月22日(火)~12月3日(水)、毎週木曜日、午前10時~正午 対象:市内在住または在勤の女性 定員:それぞれ先着三十人 経費:千円 申し込み:10月18日

霞ヶ関北公民館☎31-4455 日時:11月5日(火)~12月22日(水)、毎週金曜日と12月22日(水)、午後6時30分~9時 市内在住か在勤の青年男女 定員:三十人(抽せん) 経費:五千円(材料費を含む) 申し込み:10月22日(金)、午後6時30分から経費を添えて南公民館にて

イーなど。

●着付教室 教室 婦人会館☎42-6346 日時:10月22日(火)~12月3日(水)、毎週木曜日、午前10時~正午 対象:市内在住または在勤の女性 定員:それぞれ先着三十人 経費:千円 申し込み:10月18日

週木曜日、午前10時~正午 対象:市内在住または在勤の女性 定員:それぞれ先着三十人 経費:千円 申し込み:10月18日

●茶道入門教室 茶道入門教室 勤労者福祉サービスセンター☎内線226 福原公民館(電話可) み:10月18日(月)、午前9時から 定員:先着三十人 経費:五百円(調理実習代ほか) 申込:10月19日(火)、午前9時から

4時 対象:市内在住か在勤の勤労者 定員:先着三十人 申込:10月19日(火)、午前9時から

から勤労者福祉サービスセンター(電話可) ター(電話可)

行政相談週間 10月17日~23日

一般相談、行政相談、法律相談。

巡回市民相談 課相談室 登記相談 土地・家屋の表示および所有権の登記に関する相談。

交通事故相談 課相談室 時~午後4時 会場:市民文化センター 相談室

巡回市民相談 課相談室 時~午後4時 会場:市民文化センター 相談室

蒸気機関車に魅せられて

表通り裏通り

九月十八日㈯、西の空が赤く染まりだすころ、写真機を片手に入り集まりました。市内のガス灯を撮ろうと集合したのは「川越フォトエンジョイクラブ」(永井一夫会長・35歳・的場)のメンバーです。ガス灯の淡い光が街を照らすと、レンズごしに熱い視線を注いでいました。



川越フォトエンジョイクラブのメンバー(SL撮影会にて)

同クラブは、SL(蒸気機関車)に魅せられた仲間が集まり、平成三年十一月に結成されました。現在、メンバーは十六人(男性十四人・女性一人)。SL、風景、スナップ、花などいろいろなものを撮って、わいわい見せ合い楽しむクラブ。写真技術の向上よりも、仲間との会話を大切にするクラブのようです。今年の春、秩父鉄道沿線の生活と風景にSLハレオエクスプレス号の雄姿を入れて撮影した、「秩父路の四季・走るSL写真展」を開催。七月からは、市内に目を向けた写真をと、「川越のガス灯」をテーマに撮影を始めました。

メンバーは、十五歳から六十七歳、初心者からベテランまでさまざま。和やかな雰囲気で、クラブの特徴を話してくれました。「会社を退職し何かやりたいと思っていたところ、このクラブを知り入会しました。年齢の違いがあつても気がねなく言い合えるし、写

き。出会いは、小学生のころ初めて長野県で見かけたのがきっかけでした。野原で見かけたのがきっかけで、桜の開花の時には、二晩も前から場所を取りをしてシャッターチャンスを待ったそうです。「蒸気が呼吸の様で機械の中では、一番人間らしく、力強さを感じます。見ているだけでもいいんです」と、目

を輝かせながら話してくれました。また、中学校の同級生で、副会長の富樫健次さん(35歳・仙波町三)も、こんな永井さんに影響を受けてSLの魅力に取りつかれた一人。同クラブでは、来年の鉄道の日(十月十四日)に再びSL写真展を開催することです。

「SLは、力走する中でいろいろな表情を見せてくれるが、それに対してガス灯は静止しているので変化がない。SL写真展を開催することです。」と話すメンバー。ガス灯は、明治の初めに日本に登場し、今では限られた所でしか見かけられなくなつたことなどSLとの共通点がありそうですが。「ガス灯を来年の夏ごろまで撮り続け、できれば四季を通じた写真展を開きたい」と永井さん。

優しい光を投げかけるガス灯。メンバーは新しい目標に向かい、黙々とシャッターを押し続けていました。



SLパレオエクスプレス号(永井さん撮影)



北斗星で行く函館

小峰秋男(66歳・砂)

一度は乗ってみたい寝台特急「北斗星」に念願かなって乗ることができた。

大宮駅19時29分発の北斗星5号で、翌朝6時34分函館駅に着く。上段、下段の寝台車だが清潔で思っていたより広い。浴衣と毛布がセットされており、心地よい車台の揺れは親しみを感じる。隣接のサロンカーで、テレビを見ながら駅弁の深川めしに舌鼓をうつてぐつろぐ。寝台車に違和感はまったく感じることなく眠ることができた。

早朝の駅前は威勢のよい掛け声の朝市で出迎えてくれる。イカそうめんをすりながら、新鮮なウニ、イクラ丼で朝食。

9時15分、定期観光バス「海のロマン」号に乗る。五稜郭、トラピスチヌ修道院、函館山、元町周辺を巡り、湾内遊覧船を名残に5時間余りのバスを降りる。

函館市郊外の名湯、湯の川温泉の啄木亭に宿泊し、函館山夜景見物に出る。雑踏のなかで見る夜景のすばらしさは生涯のよい思い出となるであろう。このあと2日ほど滞在し、文学史跡を訪ね、帰川した。

イラストコーナー

伊藤順(10歳・霞ヶ関東二)



まちのできごと 109パレット

力いっぱい練り歩く

子どもの成長を祝い、平和を願う「ほろ祭り」が、今年も9月15日に古尾谷八幡神社で行われました。紙花で飾られた大きなホロを背負うと隠れてしまいそうなホロショイッコ。「ヨイショ」と元気のいい掛け声に励まれ、4人の小学生は力いっぱい六方を踏んで練り歩く。くるりと回るたびに観衆から歓声が沸いていました。



時の鐘と共に99年

市内の男性最高齢者・矢島魁男さん(99歳、仲町)は、時の鐘が再建された明治27年(1894年)生まれ。敬老の日の9月15日、舟橋功一市長から長寿を祝うことば、記念品などが贈られ、矢島さんは、笑顔で何度も握手を繰り返していました。長寿の秘けつは「食べ物に好き嫌いなく毎日三食とり、規則正しい生活」だそうです。



人生はアクション!

9月26日㈰、ニュースキャスター・幸田シャーミンさんを招き市民会館で文化講演会を開催。「物事に直面した時、『どうなる』ではなく、『どうする』と自分に問い合わせることが大切。新たにアクションを起こせば、人生に何かが起ります」と講演。およそ600人の参加者は、熱心に聞き入っていました。

旅の空かう

わたしの旅日記



九月二十一日火、西武本川越べべのホールアトラスで住民の意見を聞く場をと、埼玉県がくにづくりフォーラムを開催。「個性豊かな彩の国をめざして、あなたと進める地域づくり」をテーマに基調講演、意見発表。その後、

県西部地域の住民およそ三百五十人が、土屋義彦知事を囲んで地域づくりについて語り合いました。

基調講演では、「地域づくりは、住民と行政の共同事業でなければ」とNHK解説委員の野原明さん。地域づくりの実践活動を行う川越蔵の会、川越商工会議所など四団体の代表が「住めば固然、「住んで都にする」住民意識がなければ」、「ともに働く、官民共働のまちづくり」などの意見発表。その後、会場からは「これから県の青写真も聞かせてほしい」、「いじめ、同和、緑化に力を入れて」など率直な発言がありました。土屋知事は意見にうなづきながら、「皆さんのご期待にうなづきながら、「皆さんのご期待にうなづきながら、「皆さんのご期待にうなづきながら、「皆さんのご期待にうなづきました。

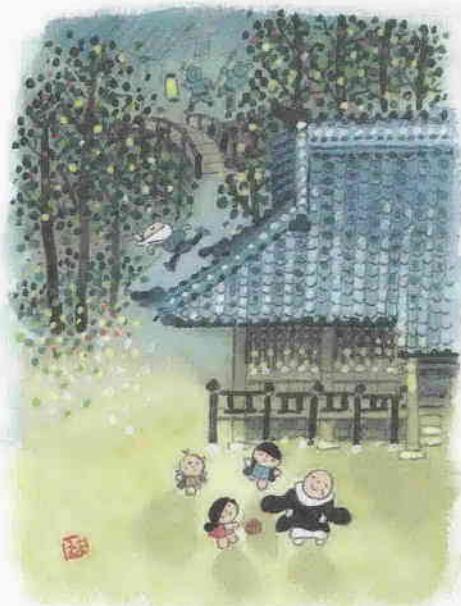
地域づくりについて、みんなで熱く語り合つたひとときでした。

川越の伝説

78

どろぼう橋（小仙波町一）

喜多院の本堂のうらの方、深い堀にかかる橋は「どろぼう橋」と呼ばれております。むかしのおはなしです。この橋がまだ木造のはそい橋だった頃です。町中でどろぼうをはたいた者が町方におわれて橋を渡り、喜多院の中に逃げこむのです。そこで、今までの罪をざんげし、お大師さまにおすがりします。山内には町方もふみこめません。さすがの悪人もお大師さまのもとではおとなしくなり、すっかり改心して善人になつたといいます。それで、この橋のことを誰いうとなく「どろぼう橋」と呼ぶようになつたといいます。又、喜多院の寺領に忍び込んだどろぼうがあわてて、橋の上から堀の中に落ちこんだことからともいわれています。その頃の喜多院は仙波山に雲がかかると雨が降るといわれるくらい杉の大木がおいしげり久保町通りは登でもなお暗かつたといわれております。



絵と文 池原昭治さん

川越市教育委員会社会教育課刊行「川越の伝説」から



編集日記

日中は、まだ汗ばむ日もありますが、朝夕の冷気は日ごとに増してきました。秋を表現することばは、スポーツの秋、読書の秋、味覚の秋などさまざまです▶若いころから、自他共に認めるスポーツマンで体力にも自信があったのに、小学校や地区の運動会で走ったら「スタートはよかったです、後半、足がついていかなかつた」という経験はありませんか。私は足がもつれて転倒した苦い経験があり、以来競走の選手は辞退しています▶運動不足の中年者にとって、体力の維持は難しいことですが、無理をせず、自分に適した運動を始めてみませんか。エレベーターではなく階段を使うというだけでも結構よい運動になります。

TV

わが街川越 番組ガイド

38chテレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分~5時40分 再午後10時15分~10時25分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

10.12

TUESDAY



大正期の建物が残る銀座商店街

10.19

TUESDAY



★市立図書館で平成3年度
放送分までの「わが街川
越」が見られます。

10.26

TUESDAY

大正ロマンが息づくまち

アーケードのある銀座商店街には、蔵造りや町屋造りなど大正期の建物18棟が残っています。これを生かして同商店街振興組合では「大正浪漫（ロマン）」のイメージに統一し、商店街の活性化を目指そうとしています。

市立博物館第五回特別展 三芳野神社の社宝

11月21日（日）まで開催の「第五回特別展」。「お城の天神様」として親しまれてきた三芳野神社は、平安初期の創建と伝えられ、市内でも有数の文化財の宝庫。重要美術品、県指定文化財など、未公開資料を含めて紹介します。

川越まつり

川越っ子が待ちに待った川越まつり。今年は9台の山車がひき回されます。また、外国人の方もひき回しに参加し、お祭りで国際交流をしようという催しも。お囃子と人々の歓声でぎわうまちの様子をお伝えします。